

第三回 通常総代会開催



平成二十三年
度第三回通常総
代会が、去る五月
二十日(金)十時
三十分から、国民
宿舎ボルベリア
ダグリで開催さ
れました。

開催に当たり、
河本商工会長は昨
年は宮崎県の口蹄疫、奄美の豪雨災
害、新燃岳の爆発など異常気象によ
る災害など県民生活に影響を及ぼ
しました。特に口蹄疫は、畜産農家
はもとより商工業者にも多大な影
響を与え、厳しい経済状況が続いま
した。更に、日本を震撼させた東日
本大震災の影響が懸念される中、当
商工会におきましては、市当局のご
支援を頂きプレミアム商品券発行
事業や利子補給制度に取り組みま
した。また、全国展開支援事業を継
続実施し、「食と観光」をテーマにし
た背白ちりめん三昧井を開発、S-I
グランプリではダブル受賞に輝き、
きばれ商店街活力再生支援事業で

商魂

SHIBUSHI SHOKOKAI DAYORI

第11号
志布志市商工会

編集兼発行
商工会広報委員会
〒839-7103
志布志市志布志町志布志3225-5
電話 099-472-1108(代)

現在の会員(82名)

- ◎商業部会.....272名
- ◎建設工業部会...110名
- ◎製造業部会.....144名
- ◎サービス部会...175名
- ◎観光業部会.....91名
- ◎その他.....10名

はメガ井祭りを開催、志布志の特産
品を広くPRすると共にその成果
も醸成しつつあります。これも会員
皆様のご協力により成し得た事業
で順調に執行できました。

さて、昨今の商工会を取り巻く経
営環境が厳しい中、当商工会では円
滑な運営に向けて早急に解決して
いかなければならない諸課題を抱
えています。本年度は、この課題に
向け経営改善普及事業の更なる充
実を図り、経営革新を含めて様々
な経営支援を積極的に推進して参
ります。また新たな市補助事業の商工
業経済活力支援事業については、地
域資源活用、「食」の開発・普及、農
商工連携及び商店街活性化等の事
業を実施し、販路拡大や志布志ブラ
ンドの確立や、景観事業の推進に向
けて商工業の総
合的な発展に取
り組んで参ります。
商工会は、地域経
済の要として今
こそ地域の力を
結集し景気浮揚
に向けて事業活
動を展開してい
く所存です。」と



挨拶しました。

その後、山田勝郎氏が議長となり、
議事が審議され、平成二十二年度
事業報告・収支決算書、平成二十三
年度事業計画(案)・収支予算書(案)、
借入限度額(案)、運営規約一部改正
(案)承認の件が原案通り承認可決
されました。役員補充選任につ
いては濱崎敏子氏(女性部長)が新た
に選任されました。

高品街グルメNo.1決定戦
S-Iグランプリ
「S-Iグランプリ」
鹿児島県商店街グル
メ
ナンバーワン決定戦
初代グランプリ受賞



平成二十二
年度志布志市
商工会では、「地
域資源∞全国
展開プロジェクト」に取組ん
でまいりました。
このプロジェクト
は、「地域

の小規模事業者が中心となつて、商
工会が取りまとめをしながら、新し
い事業(産業)を創出するものであ
り、志布志市商工会では、しらすち
りめん(の)食開発プロジェクトとし
て取組みました。

テーマを「黒潮の恵みしらす」
を用いた漁商工連携の逸品づくり
として、一次産品に付加価値をつけ
て販売、消費することで、市全体の
活性化を目的に「しらすちりめん

を活用したメニュー開発・提供を市
内飲食店・宿泊施設で行うことで観
光誘致にも取組むことになりました。
まず、「S-Iグランプリ」に参加す
るため、しらす(ちりめん)を素材
にしたメニュー作りを始めました。
試行錯誤を繰り返し完成したのが、
志布志湾水揚げの「背白ちりめん」
をベースにした釜揚げ・かき揚げ・
きんぴらの三種類を温かいご飯に
のせて、柚子胡椒を隠し味にした出
し汁をかけて食べる「背白ちりめん
三昧井」が完成しました。「S-Iグラ
ンプリ」の地方大会では、参加した
霧島市・鹿屋市・東串良町・鹿児島市
宇宿の中では一番人気がありました。
本大会は鹿児島市の県民交流セン
ターにおいて二月十二・十三日の
二日間開催され、志布志市役所職員
の皆様や、志布
志市商工会の全
職員約四十名一
丸となって、「背
白ちりめん三昧
井」をPRしま
した。粉雪の舞
い散る寒い中、
行列で並んでい
ただいてるお客
様には、志布志
産のお茶の提供
をするなど、お
もてなしの心を
忘れずに、志布
志市のPRがで
き、来場者の方々



にも高い評価を
いただきました。

今回、四ヶ月

に渡り開催さ

れた「S-Iグラ

ンプリ」で地方

大会・本大会の

投票率で一番を

いただき、見事

初代グランプリを獲得することが

できました。また、本大会二日間の

得票数でも第一位となり、ダブル受

賞することができました。

また、二月十一日より二十七日ま

で、志布志市内飲食店二十四店舗に

て「背白ちりめん」を素材にした料

理を提供する「背白ちりめん三味ま

つり」を開催しました。また期間中、

志布志駅前サンポートしぶしピア

ア内「港湾通り」前にて、特等「背白

ちりめん」一年分(20kg)、一等「背白

ちりめん詰合せ(五千円分)」が当た

る空クジなしの大抽選会も開催し

ました。



東日本大震災義援金御礼

松山町スタンプ会

お客様方には、常日頃大変なご愛

顧をいただき厚く御礼申し上げます。

松山町スタンプ会 加藤貞雄(会長)

では、東日本大震災の被災者の方々

へ少しでもお役に立てていただき

うと、松山町スタンプ会加盟店十七

店舗に義援金箱を四月十三日より

五月末日まで設置いたしました。

ころ、お客様のあたたかい善意をい
ただき、七万九千二百七十一円もの
義援金が集まりました。会員一同あ
まりの反響の大きさに驚くとともに
皆様と一緒に災害復興へのお手
伝いが微力ながらできることに喜
びを感じております。ご協力いた
だきました皆様方、本当にありがとう
ございました。



S-MEN NEWS

(志布志市商工会青年部)

青年部だより

青年部部长
宮内宏智



鹿児島県商工会
青年部連合会会長
に選任していただ
きました青年部長
の宮内宏智です。重

責ではございますが、任期の二年間
を全身全霊、商工会活動・青年部活
動を全うしていく所存でございます。
曾於地区から初めて会長に選任され、
また青年部女性部設立四十五周年
の記念すべき年に、このような大役
ができませんことと、快くわたしの背
中を押していただいた青年部員・仲

間・家族・先輩方に心より感謝申し
上げます。

さて、いま日本は未曾有の時代と

言われており、百年に一度と言われ

る大不況や昨年は口蹄疫発生・新燃

岳噴火・鳥インフルエンザ発生があ

りました。そして、三月十一日に発

生しました東日本大震災では、今も

苦しんでいる人々が大勢いらつし

やいます。本当に今、日本は一番苦

しい時期をむかえています。しかし

われわれ商工会青年部員と商工会

員は、まず一番に従業員・家族とと

もに事業を発展させ、被災されてい

る方々のためにも、私たちみんなが

頑張り元氣を出して一生懸命事業

に取組み、少しでも私たちの思いを

伝えなければなりません。

私たち商工会青年部は、全国に約

五万人、鹿児島県は約千二百名みん

なで手を取り地域活性化のために

活動しています。これだけたくさん

の素晴らしい仲間がいることを私

は大変誇りに感じています。しかし

いざ、頑張ろう!!”と思っても、青年

部活動には四十歳の定年制度があ

ります。「忙しいから...」あまり参加

できないから...”と困っている方こ

そ、オプザバーで結構ですので、

是非一度参加してみてください。き

つと商工会青年部の素晴らしさが

わかるはずですよ。

結びにこの組織の会長になれま
したことを改めて嬉しく思います。
甚だ簡単ではございますが、私の決
意とご挨拶に代えさせていただきます。
ます。

平成23年度志布志市商工会 青年部通常総会開催

青年部通常総会開催

去る、四月二十二日(金)大黒本店
にて、平成二十三年志布志市商工
会青年部通常総会が開催され、任期
満了に伴う役員
改選を含めて提
出された全議案
が承認可決され、
青年部長に宮内
部長が再選され
ました。新役員
には次の方々が
選任されました。



地区名	氏名	職	役
志布志	宮内宏智	部長	部
山明	小林壮一郎	部長	副部
山明	橋口隆一	部長	副部
山明	原友一	部長	副部
志布志	佐藤隆洋	部長	事業部
志布志	脇岡閑一	部長	事業部
山明	園田豊治	部長	体育部
山明	上野健智	部長	体育部
山明	渡邊春宣	部長	情報部
志布志	河本英之	部長兼会計	情報部
山明	川畑亘幸	監事	情報部
山明	野口隆幸	監事	情報部

鹿児島県商工会青年部連合会会長に

宮内青年部長が就任

五月九日(月)鹿児島市城山観光ホテルにて開催された平成二十三年度鹿児島県商工会青年部連合会通常総会にて任期満了に伴う役員改選にて、曾於地区では始めて志布志市商工会青年部の宮内宏智部長が会長に選任されました。志布志市商工業の活性化はもとより鹿児島県内の若手経営者・後継者の先導役として活躍を期待いたします。

青年部員募集!!

楽しくて愉快な仲間がいっぱい!!

志布志市商工会青年部では、四十才までの経営者・後継者を募集しています。

一緒にお釈迦まつり・みなとまつり・やちくまつり等のイベントやチャリティゴルフ大会・各種研修会等、部員相互の交流を図りながら青年部活動に参加しませんか?我々志布志市商工会青年部は、地域振興の中核として、また地場産業の第一線に立つ者として積極的な青年部活動と自己研鑽を行い、地域活性化に努めています。

イベント用舞台を売却します

志布志市商工会青年部

現在、商工会青年部が所有していますイベント用舞台を売却します。但し、使用される際は修理が必要



となりますので、現物をご確認の上、次の事項に注意して一般競争入札に参加してください。



- ◇仕様 アルミ製
- ◇最低売却価格 設定なし
- ◇入札参加資格 志布志市商工会員
- ◇入札条件 保管場所があり、引き取りに来れる方。
- ◇申込書の配布 「期間」六月三十日(木)より七月二十九日(金)までの午前九時より午後五時まで

- ※但し、土曜・日曜・祝日を除く
- ◇申込書受付 「場所」志布志市商工会志布志本所
- ◇物品の引渡し 「場所」志布志市商工会志布志本所

- ◇問い合わせ 志布志市商工会
- TEL〇九九一四七二一一〇八

S-WOMAN NEWS

(志布志市商工会女性部)

女性部だより

女性部部長 濱崎敏子



承認可決され、新部長には濱崎敏子(萬來会長)氏が選任され、新役員には次の方々が選任されました。

役職	氏名	地区名
部長	濱崎 敏子	志布志
副部長	岡崎 けい子	"
"	丸上 たき子	有松
"	川上 まゆみ	志布志
常任委員	柿元 澄子	"
"	長岡 洋子	有松
"	小野 良子	"
"	大園 京子	志布志
"	桐園 百合子	"
監事	上野 篤子	有松
"	大迫 鈴子	志布志

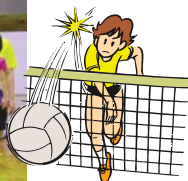
女性部員の入会資格は商工会員並びにその親族で、現在百四名の部員で活動しています。主な活動は、曾於地区ミニバレーボール大会・各種研修会への参加、みなとまつり。

やちく松山藩まつりイベントへの出店協力、グランドゴルフ大会・忘年会の開催などで、これらの活動を通して部員相互の交流を図り、自己研鑽に努めながら商工会事業に少しでもお役に立てるようにと楽しく活動しています。女性部に入部して一緒に活動してみませんか!

曾於地区

ミニバレーボール大会の開催

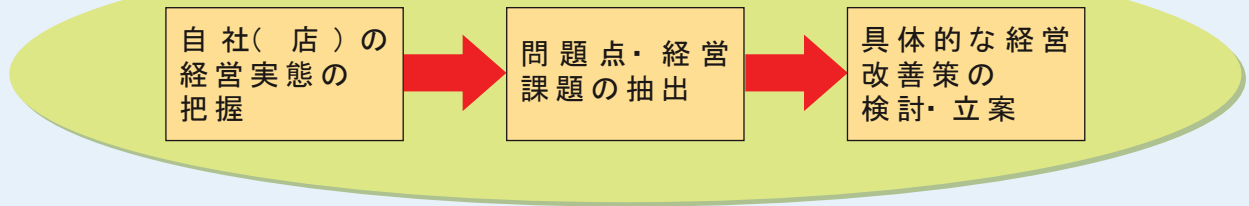
曾於地区ミニバレーボール大会が、去る六月五日(日)に財部農業者トレーニングセンターで開催され、我がチームは有明・志布志と松山の二チーム編成で練習を重ねて参戦しました。結果は、惜しくも松山チームが二位に終わり、優勝は大崎町商工会女性部チームでした。大会終了後、会場を移して反省会を行い楽しい会話に大いに盛り上がりました。



御社（お店、工場等）を診察いたします。

企業経営診断事業の実施について

● 経営診断とは



● 特に、このような方は、

- ・ 自社（お店）の現状を客観的に知りたい。
 - ・ 経営の問題点・課題を明確にしたい。
 - ・ 売上をもっと伸ばしたい。
 - ・ 経営をもっと効率的に行いたい。
 - ・ 経営計画を作りたい。
 - ・ 経営革新にチャレンジしたい。
 - ・ 経営者、従業員の資質向上をもっと図りたい。
- 等々

健康は生活の基本です。人ば「健康診断」を受け、その結果が悪いときは必ず治療するでしょう。

企業の健康診断とはといえば年1回の決算ですが、その結果は、主に税金申告に使われ、特に中小企業の場合は、それ以外には活用されない場合が多いようです。

企業（お店）も人と同様、決算をもとに経営改善の早めの対応が必要です。



そのことから、定期的に企業（お店）の経営内容を点検する「企業経営診断」は、今後の経営のために必要不可欠なものです。



- 経費は無料で、秘密は厳守いたします。
- 中小企業の方でしたら、どなたでも利用ことができます。
- 相談の内容次第では、必要に応じて他の専門家と連携して実施します。
- 経営診断の結果は「報告書（提案書）」としてお渡しします。
- ご希望の方は、志布志市商工会 TEL472-1108 へお気軽にお申し下さい

平成23年度

きばれ商店街 活力再生支援事業

昨年宮崎県で発生した「口蹄疫」により影響を受けた商店街や地域の活性化を図るため「きばれ商店街活力再生事業」が鹿児島県の受託事業として本年度も実施することが決定しました。この事業は、商店街サポーターを各商工会に一名配置し地域活性化のためのイベント等の企画立案及び実施の支援をするものです。昨年度は「メガ井祭り」や「アピア新春ライブ」を実施いたしました。が、本年度も昨年以上の地域活性化に係る取組を検討中であり、会員の皆様からのご意見・ご要望をお聞かせくだされば幸いです。昨年度よりさらにパワーアップしたきばれ商店街事業のイベントを是非ご期待ください。

職員の異動がありました

四月一日付で、稲付健二（事務局長）が定年退職、後任に野口順一郎が就任し、県連の人事異動で林輝吉（広域担当経営指導員）、野村美喜（経営支援員）が転出、新しく陣之内靖（広域担当経営指導員）、時見真由（経営支援員）が着任しました。

また、五月一日より森山厚子（一般職員）、きばれ商店街活力再生支援事業の商店街サポーターとして山下みづえ、町田雅子兩名が採用されました。会員の皆様宜しくお願致します。

編集後記

前回は二月の発行でした。その間に三月十一日の東日本大震災があり、社会の雰囲気ガラリと変わった感じがします。経済活動に携わる商人としての本質は何ら変わらなないので、なんのために経済活動を行うのかという目的に、絆と何か連帯というか、本来の日本人が持っていた価値観を見直すという雰囲気が出てきた気がします。今回は青年部から鹿児島県商工会青年部連合会長の輩出や、S1グランプリでの見事なダブル受賞をお知らせすることができました。新年度における私たちの仲間の嬉しい報告です。

町田雅子 （新規採用） きばれ商店街活力再生支援事業 商店街サポーター	山下みづえ （新規採用） きばれ商店街活力再生支援事業 商店街サポーター	森山厚子 （新規採用） 一般職員	時見真由美 （曾於市商工会より異動） 経営支援員	陣之内 靖 （曾於市商工会より異動） 広域担当経営指導員	野口順一郎 （新規採用） 事務局長